

平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年2月9日 上場取引所 大

上場会社名 エスケー化研株式会社

URL http://www.sk-kaken.co.jp/

代表者

(役職名) 代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)取締役経理部長 (氏名) 藤井 實 (氏名) 廣瀬 勝義

TEL 072-621-7720

四半期報告書提出予定日

コード番号 4628

平成24年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	60,022	12.6	7,963	12.7	7,515	11.0	4,332	3.6
23年3月期第3四半期	53,329	11.1	7,068	22.9	6,768	16.8	4,180	20.2

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 3,999百万円 (6.6%) 23年3月期第3四半期 3,753百万円 (8.3%)

·/—/ U	1 1 1 1 mm - 1 1 2	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, - - - - - - - - -
		1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
		円銀	円銭
24年3月	月期第3四半期	306.0	ı <u> </u>
23年3月	月期第3四半期	293.3	ı

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	77,735	59,066	76.0	4,184.67
23年3月期	74,294	56,021	75.4	3,946.20

(参考) 自己資本

24年3月期第3四半期 59,066百万円

23年3月期 56,021百万円

2 配当の状況

2. 配当の状況							
	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
23年3月期	_	0.00	_	50.00	50.00		
24年3月期	_	0.00	_				
24年3月期(予想)				50.00	50.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	8.4	9,300	1.8	9,500	6.6	5,850	7.6	413.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	15,673,885 株	23年3月期	15,673,885 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,558,818 株	23年3月期	1,477,697 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	14,156,852 株	23年3月期3Q	14,253,012 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引 法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	3
(3)連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (その他) に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大災害を受けて急速に落ち込んだ後、サプライチェーンの復旧に伴い持ち直しの動きとなっておりましたが、欧州債務問題の再燃に加え、円高の更なる進展や原素材商品価格の上昇等により景気の回復ペースは大きく鈍化しております。一方、アジア経済は、中国を始めとする新興諸国において他を上回る成長率を維持しながらも、金融規制等により諸産業の成長性に減速傾向が顕著となっています。

建築塗料業界におきましては、公共投資は低調に推移しており、住宅投資は震災後の建設資材の供給回復による 持ち直しや新設住宅着工戸数の増加等が見られたものの依然として低水準にあり厳しい経営環境が継続していま す。

このような状況下、引き続き、新築市場だけでなく膨大な住宅ストックを抱えるリニューアル市場において、差別化された超耐久・超低汚染塗料、環境問題に対応した省エネタイプの遮熱塗料等の各種機能性塗料、オリジナルの意匠性塗料や耐火被覆・断熱材等の拡販に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、国内外における販売拡大により、600億22百万円(前年同四半期比12.6%増)となりました。

また、利益面におきましては、原材料費の上昇や急激な為替変動等マイナス要因がありましたが、技術革新による高付加価値商品の販売増強や内製化効果等により、営業利益は、79億63百万円(同12.7%増)、経常利益は、75億15百万円(同11.0%増)、四半期純利益は、43億32百万円(同3.6%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①建築仕上途材事業

建築仕上塗材事業におきましては、主に国内リニューアル市場においてシェアが拡大したことや超低汚染機能で差別化された省エネタイプの遮熱塗料の売上が伸長したこと等により、売上高は553億50百万円(同12.2%増)と前年同四半期連結累計期間に比べて60億9百万円の増収となりました。セグメント利益は91億4百万円(同11.4%増)と前年同四半期連結累計期間に比べて9億33百万円の増益となりました。

②耐火断熱材事業

耐火断熱材事業におきましては、再開発地域における受注拡大により、売上高は27億26百万円(同15.2%増)と 前年同四半期連結累計期間に比べて3億60百万円の増収となりました。セグメント利益は1億69百万円(同22.2%減)と前年同四半期連結累計期間に比べて48百万円の減益となりました。

③その他の事業

その他の事業におきましては、売上高は19億44百万円(同20.0%増)と前年同四半期連結累計期間に比べて3億23百万円の増収となりました。セグメント利益は1億6百万円(同21.9%減)と前年同四半期連結累計期間に比べて29百万円の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ34億41百万円増加し、777億35百万円(前連結会計年度末比4.6%増)となりました。

増加した主なものは、受取手形及び売掛金23億76百万円(同12.4%増)、原材料及び貯蔵品11億58百万円(同44.7%増)であります。減少した主なものは、現金及び預金5億34百万円(同1.6%減)であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ3億95百万円増加し、186億68百万円(同2.2% 増)となりました。

増加した主なものは、支払手形及び買掛金11億49百万円(同18.8%増)であります。減少した主なものは、未払 法人税等11億3百万円(同52.2%減)であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ30億45百万円増加し、590億66百万円(同5.4%増)となりました。

増加した主なものは、四半期純利益を含む利益剰余金36億22百万円(同6.5%増)であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては計画通り推移しており、平成23年5月13日に公表しました平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報 (その他) に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

資産の部 流動資産 現金及び預金	前連結会計年度 (平成23年3月31日) 33,872 19,111	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) 33,337
流動資産 現金及び預金		33, 337
現金及び預金		33, 337
		33, 337
~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	19, 111	•
受取手形及び売掛金		21, 487
商品及び製品	1, 531	1, 994
仕掛品	691	761
未成工事支出金	85	185
原材料及び貯蔵品	2, 593	3, 751
繰延税金資産	913	589
その他	276	357
貸倒引当金	△70	△74
流動資産合計	59, 004	62, 391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 186	3, 549
機械装置及び運搬具(純額)	540	596
土地	8, 174	8, 166
建設仮勘定	643	294
その他(純額)	83	102
有形固定資産合計	12, 627	12,710
無形固定資産	551	543
投資その他の資産		
投資有価証券	9	8
繰延税金資産	512	440
その他	1,724	1,758
貸倒引当金	△136	△117
投資その他の資産合計	2, 110	2, 090
固定資産合計	15, 289	15, 343
資産合計	74, 294	77, 735

		(単位:日刀円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6, 112	7, 262
短期借入金	2,050	2, 114
未払金	3, 738	4, 020
未払法人税等	2, 115	1, 012
賞与引当金	1, 411	1, 001
その他の引当金	253	223
その他	790	1, 156
流動負債合計	16, 472	16, 791
固定負債		
役員退職慰労引当金	945	964
その他の引当金	194	187
その他	660	726
固定負債合計	1,801	1,877
負債合計	18, 273	18, 668
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 662	2, 662
資本剰余金	3, 137	3, 137
利益剰余金	55, 900	59, 523
自己株式	△4, 124	△4, 368
株主資本合計	57, 575	60, 953
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 0$	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	△1,553	△1, 886
その他の包括利益累計額合計	△1, 554	△1,886
純資産合計	56, 021	59, 066
負債純資産合計	74, 294	77, 735

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	53, 329	60, 022
売上原価	36, 618	41, 952
売上総利益	16, 711	18, 069
販売費及び一般管理費	9, 642	10, 106
営業利益	7, 068	7, 963
営業外収益		
受取利息	45	54
受取配当金	0	C
仕入割引 2011年	66	71
雑収入	52	36
営業外収益合計	164	163
営業外費用		
支払利息	8	8
売上割引 為替差損	5 448	593
海行左1g 雑損失	1	390
営業外費用合計	464	611
圣常利益	6, 768	7, 515
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3	_
特別損失合計	3	_
脱金等調整前四半期純利益	6, 764	7, 515
法人税、住民税及び事業税	2, 359	2, 786
法人税等調整額	224	396
法人税等合計	2, 583	3, 182
少数株主損益調整前四半期純利益	4, 180	4, 332
四半期純利益	4, 180	4, 332

(単位			\Box	١
(111 / 177	•	$\dot{\Box}$	ш	
(11/-		\Box / \cup	LI	ı,

		(平匹・日万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4, 180	4, 332
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 2$	0
為替換算調整勘定	△425	△333
その他の包括利益合計	△427	△332
四半期包括利益	3, 753	3, 999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 753	3, 999
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	幸	8告セグメン	寺セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計	その他 (注) 1	合計	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	49, 341	2, 366	51, 708	1,621	53, 329	_	53, 329
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	_	8	4	12	△12	_
計	49, 350	2, 366	51, 716	1,625	53, 342	△12	53, 329
セグメント利益	8, 171	218	8, 389	135	8, 525	△1, 457	7, 068

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他		調整額	四半期連結 損益計算書
	建築仕上 塗材	耐火 断熱材	計	(注) 1	合計	(注) 2	計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	55, 350	2, 726	58, 077	1, 944	60, 022	_	60, 022
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	_	1	2	3	$\triangle 3$	_
計	55, 352	2, 726	58, 079	1, 946	60, 025	△3	60, 022
セグメント利益	9, 104	169	9, 274	106	9, 380	△1,417	7, 963

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、各種化成品、洗浄剤等の事業を含んでおります。
 - 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 1,418百万円、セグメント間取引消去0百万円であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。